日和田山　男坂に挑戦　(2023/02/14)

ハイキング同好会　服部

２月の例会は 14 日(火)に開催。４日前に降った雪はたいしたことにならず、前日の雨も上がり、やや風の強い中のハイキングになった。参加者７名、行き先は、近場で最も定番の日和田山-物見山コース。田部井淳子さんが親しんだコースでもある。今回は「男坂」に挑戦する。田部井さんの記念碑のある登山口有料駐車場に３台の車を止め、9:30 分いざ出発。歩き始めてすぐ金毘羅神社一の鳥居をくぐる。男坂の案内板に従って左手の道を取り、しばらくして急な沢沿いを歩く。すぐ、

岩場に当たる。両手を使って、３点確保しながら、岩場を登る。高度差 50-70m、20 分程度で登り切ってしまう。今回のハイキングの目玉なのにあっという間に踏破してしまった。

そして登った先にあるのが二の鳥居、ここからの眺望がすばらしい。眼下の巾着田、西方には雲に頭を隠された白いすそ野の富士山、特徴のある大岳山。南には西武ドーム、東にはスカイツリーもはっきりと見える。しばし、眺望を楽しみ日和田山の頂上経由で物見山を目ざす。

途中駒高で 11 時前と少し早いが昼食をとる。陽射しが暖かく、風も山かげになるのか気にならない。駒高には新しいトイレが設置されている。安心してコーヒーが飲める。ゆっくり時間を過ごし、12 時にやっと出発。物見山を経由して、ヤセオネ峠経由、駒高下の林道を利用して駐車場に戻る。13 時 40 分着。今回は短時間のハイキングとなった。それでも、「岩登り」の雰囲気が味わえて面白かったのではないだろうか。次回は３月 14 日(火)飯盛山(越生最高地点、最近山頂周辺が伐採され眺望がよくなり、ハヶ岳も見える)、なお３月 28 日に予定していた「東川沿い　花見ウオーク」は都合により３月 30 日(木)に変更して実施予定。